

Headlight Coating System HD-1 UV 施工マニュアル

STEP 1・・・洗浄工程



ベースクリーナー

1

ベースクリーナー塗布



キャップを閉めた状態で本品をよく振り、柔らかい布またはゴム手袋などで施工部位に塗り伸ばしてください。

※施工中に本品を継ぎ足す際はその都度振ってから使用してください。

2

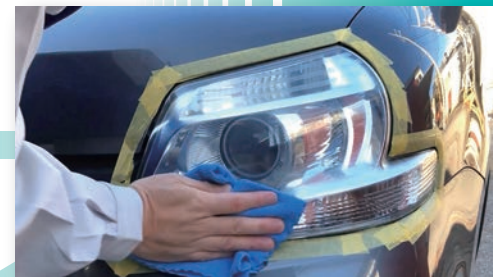
拭き上げ



10～20秒後、汚れが浮き上がってきたら、水で濡らし固く絞ったクロス等で十分に拭き上げてください。

3

乾燥



乾いたクロスで拭き上げ、よく乾燥させてください。
※1度で汚れが落としきれない場合は、同様の作業を再度行ってください。

STEP 2・・・コーティング工程



ガラスプロテクトUV

4

コーティング塗布



折り重ねたティッシュペーパーに本品を適量とり、液がかすれないようムラなく塗り広げてください。

※気泡ができないよう十分に注意して施工してください。

5

コーティング乾燥

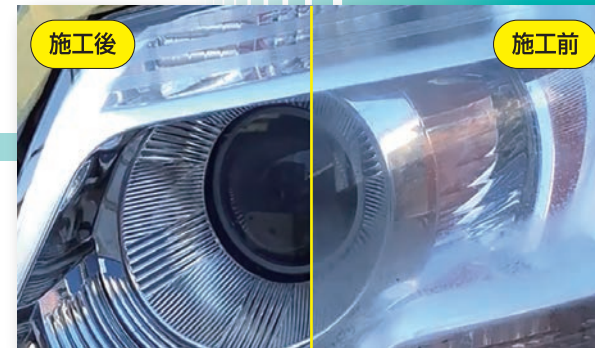


塗布後、12時間以上は水がかからないように乾燥させてください。

※完全に乾燥するまではこすったり、水に触れないようにしてください。(*1 完全硬化には約1日必要です)
※本品は空気中の水分と反応して硬化するため使用後はすぐにキャップを閉め、早めに使い切ってください。

6

施工終了



★1・・・季節や湿度によって変動します。

Headlight Coating System *HD-1 UV* 使用上の注意

【ベースクリーナーについて】

※施工部分に砂、ホコリがある場合は取り除いてから作業を行ってください。

※施工部位以外に本品が付着しないようにしてください。付着した場合はすぐにクロスで完全に拭き取ってください。マスキング等を行うとより安全に施工できます。

※ヘッドライト表面に凹凸がある場合はコンパウンド、サンドペーパー等で削り落としてから使用してください。

【ガラスプロテクトUVについて】

※屋内(雨風の入らない環境)で施工してください。施工中にホコリ・雨等の水分がボディに付着すると性能の低下・塗布ムラの原因となります。

※パーツごとに施工してください。

※作業の都度、ビンのキャップを閉めてください。

※作業をする際は保護メガネ、ゴム製手袋、ゴム製保護衣を必ず着用してください。

※ガラスタイプや新品のヘッドライトには使用しないでください。

※経年劣化による素材自体の変色は除去できません。

※ここに明示された以外の詳細事項に関しては本品の表示及び弊社発行の安全データシート(SDS)をご覧ください。